

# パステルの質の向上を目指して

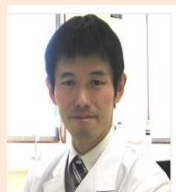
社会福祉法人の求められている「合理的配慮」は、職員の姿勢・技術に大きくかかっています。委員会活動の一部と専門職研修の講師の方々を紹介します。

## 安全衛生委員会

この委員会は、従業員50人以上の事業所には置かなければならない組織です。

石橋常務理事を委員長として、産業医の稲葉先生、中島事務局長、岡村衛生管理者、衛生推進委員の橋本、永倉、菅沼大志の各管理者が委員となっており、5月から毎月開催しております。

議題は職場の安全確認や、職員の健康管理。これからはメンタルヘルスケアも進めて行きます。稲葉利敬先生紹介



富山医科薬科大学医学部卒業・平成22年野木町丸林に、いなば内科クリニックを開院：院長・医学博士  
毎月の安全衛生委員会において安全衛生指導を頂いております。



## 安全委員会

安全運転の為に、全車両にドライブレコーダーを取り付けました。ドライブレコーダーは、運転時の前方を記録することができる車載用カメラです。

### 1、交通安全意識の向上

誰もが日々車の運転をしている中で、「危ない」と思ったことがあると思います。定期的にドライブレコーダーの映像を確認することで、日々の運転を見直すきっかけとして下さい。

### 2、交通事故発生時の記録

事故発生時の状況を映像、音声で確認する事ができ、事故原因の究明や迅速な事故処理に役立ちます。引き続き利用者への安全と交通安全に心掛けていきます。



福田隆先生《たのしい5S活動指導者》

「整理・整頓・清潔・整理・習慣」の5S活動を職員・利用者共に指導を頂いております。



加藤 晃先生《パン、ケーキ》

和菓子、洋菓子作りを経てパン職人を務めたという経歴の持ち主。現在は中小ベーカリー・経営アドバイザーとして幅広く活躍しています。セルプでは、パンやケーキの指導をしていただいています。



館野 悦男先生《農業》

元栃木県立宇都宮白揚高等学校校長・宇都宮大学非常勤講師・現パステル理事  
パステル全体の、農作業についての基礎から教えていただいている先生です。今年度はじゃがいも、メロン、すいか、レタス、トマト等の色々な栽培方法の指導を頂きました。



小森 芳次先生《農業》

元栃木県立栃木農業高等学校教諭  
館野先生と一緒に農作業についての基礎、基本から教えていただいている先生です。沢山の野菜や果物の栽培方法と楽しい収穫の指導をしていただいています。

# パステルだより~27年秋号~

編集 セルプ花

和田佑介・金井奈津紀



## お蚕さま開所式

9月24日 フロントニアおやま  
お蚕さま開所式が行われました。  
27,000頭の蚕がやってきました。  
桑地区の伝統産業を守り育てる出発日  
となりました。

### 経過報告

桑地区にはやはり桑の畑が似合う。蚕を飼っている風景を取り戻したいという思いでいました。小山地区養蚕地育成協議会の事務局長須藤日出男様のご尽力で大日本蚕糸会より養蚕事業への補助金を頂けることになりました。

補助金額：5,474,700円

法人負担：1,789,150円

合計：7,263,850円

補助金は、施設整備、研修・養蚕農家助成です。

お蚕さま開所式には、大久保寿夫小山市長様をお迎えし、岩下嘉光様の小山地方における養蚕のお話、住谷茂様の桑を障害者の福祉に生かすお話を頂きました。

皆様の温かいお言葉に、パステルの「地域・文化・労働」の桑のミクス活動への展開に大きな夢を描かせていただきました。

今後、利用者・職員ともども誠意を尽くし努力致します。どうかよろしくお願い致します。



### 須藤 日出夫先生《養蚕》

小山地区養蚕産地育成協議会事務局長

フロントニアおやまで新たに取り組んでいる養蚕関係の専門職として、地域の伝統産業発展を視野に、職員には勿論、利用者一緒に熱心なご指導、ご尽力を頂いています。



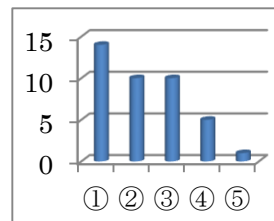


# 施設公開・・・普段着のパステルをお見せしました

8月7日から12日までの4日間、105名の特別支援学校の生徒、保護者、先生達に各事業所を見学して頂きました。多くの方々からご意見を戴き、今後の施設の在り方の参考にさせていただきます。

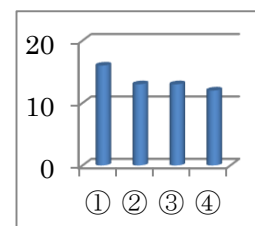
## 見学をして一番印象に残ったこと

① 利用者の様子（生き生きと楽しそうに働いていた）	14名
② 利用者の特性に応じた作業展開	10名
③ グループホームが見学でき 具体的に様子がわかった	10名
④ 事業の多彩さとサービスの質の高さ	5名
⑤ 施設内が明るく 設備も整っていたこと	1名



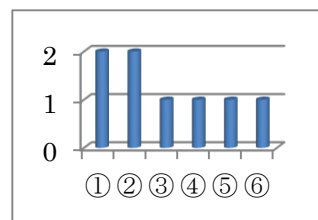
## 見学をしてよかったこと

① 進路や将来へのイメージや展望を考えることができた	16名
② 事業の内容や方針を知ることができた	13名
③ 卒業生（利用者）の生き生きとした活動が見られた	13名
④ たくさんの施設を見ることができた	12名



## もっと詳しく知りたかったこと

① 保護者会の協力体制や保護者との連携	2名
② グループホームについて	2名
③ 福祉制度の変化に伴う具体的な現場の変化	1名
④ 今後の施設拡大地域	追う 1名
⑤ 通所利用者の一週間のスケジュール	1名
⑥ 六次産業について	1名



## トピックス

### 古河グループホーム建設開始

名称：平吉ヤシキ

内容・・・定員7名

短期入所2名

地神祭・・・27年9月25日

完成・・・28年3月予定

開所・・・28年4月1日予定

建設費・・・4,100万円法人負担



## 障害者優先調達推進法の実践報告

### 野木町・・・全国女性首長サミットにおける記念品納品



野木町の樹「<sup>えんじゅ</sup>槐」から樹液を採り、シルクに染色し、スカーフを織り上げました。当日はパステルの見学もしていただきました。

### 小山市・・・新小山市民病院内覧会記念品

11月24日に行われる新小山市民病院の内覧会において記念品として採用されました。

命を繋ぐ病院のお祝いの記念品に関わらせて頂き、大変光栄に思いパステルもこれからもご協力したいと思いました。



## 家族1泊2日旅行・・・6月15日から2週にわたり、家族旅行は、

富士河口湖、石和温泉など各施設独自のコースを設定し、利用者、保護者、職員総勢352名が参加されました。



大相撲観戦  
みんな興奮！



8月28日日帰り旅行マダムタッパへ  
蛸人形の大島優子さんにお会いし恋  
人気分になりました。

## 11月2泊3日パステル大阪旅行

開催のご案内について・・・10月25日現在120名希望

第1回目：平成27年11月17日（火）～19日（木）

第2回目：平成27年11月24日（火）～26日（木）

【コース】 1日目：海遊館・天保山散策

（予定） 2日目：ユニバーサルスタジオジャパン

3日目：大阪城・通天閣周辺散策





# スポーツの祭典

楽しく・たくましく頑張りました！

第11回栃木県障害者スポーツ大会が平成27年9月27日（日）、宇都宮市の県総合運動公園で開催されました。パステルからは25名参加しました。陸上が10名、卓球4名、フライングディスクディスタンス11名でした。小山南高等学校の阿部先生から走りの指導を受けました。雨の中、ひとりひとりが練習の成果を出し、精一杯競技に挑みました。



卓球大会では、みんなに応援してもらいました。次はみんなで優勝したい

僕は陸上の部で優勝するつもりで参加しましたが2位となり悔しくて大声で泣いてしまいました。パラリンピックに出るのが夢です。

## 陸上の部

小森谷 秀幸

一五〇〇m

(第二位)

金澤 篤

一〇〇m

(第二位)

榎津 亮吾

五〇m

(第三位)

船橋 直人

ソフトボール投げ

(第一位)

## 卓球の部

平手 昭彦

櫻井 伸彬

石塚 優子

中島 潤奈

(第二位)

(第一位)

(第三位)

(第三位)



セルプ花自治会での表彰式



野木町真瀬町長へ入賞のご挨拶



思いのつとむ



**芸術部門・・・koga 障害者フォーラム2015最優秀賞入賞**

**おめでとう！ おおぞら 川島弘子さん「陶芸で作った動物たち」**



**川島さんのお話**

最優秀賞を受賞でき、大変うれしいです。陶芸を行う機会の際に、コツコツと動物たちの製作を行いました。

私が好きな親子3代亀、シャケを口にくわえた熊、イルカ、カエルなどを作りました。細かい目や口を作るのに大変でしたが、陶芸が焼きあがり完成品を見た時は感動しました。



# 障害のある方々へ誇りと自信を！

朝の打ち合わせで、利用者の状態の確認・本日の予定・次週の予定・昨日の作業収益を各担当から発表があり一日が始まる。今日は、〇〇小学校と〇〇小学校の注文でおにぎり 2000 個と……と発表があり、その作戦から始まる。こうした外部からの注文や職員の相談風景は利用者になり、朝 7 時に自転車で出勤する姿や母親に送ってきてもらっている風景をよく見られるようになりました。このことは、確実に「ご自分の仕事に自信と誇りと責任を自覚していること」になります。それは、本人の力を 100% 発揮できる環境が作られているからこそ生まれる姿だと思います。就労した仲間が会社が休暇だからといって「今日はボランティアです」と仕事の手伝いに来てくれます。楽しい思い出があるからこそパステルにやってくるわけです。

一方、良い商品をつくり、お客様に喜んでいただけるには、職員が専門的に実力をつけ、自ら自信をもって利用者と仕事ができなければならない。そのためには専門職を迎えることもあります。しかも、何を作るかは地域の中に隠れた資源が沢山あるのです。そうした中で、商品開発を具体化し売り上げ目標が計算され、利用者への工賃目標も具体化されるわけです。

このことは、今、社会福祉法人に求められている方向と何ら変わることがないと思います。

「自主性・自律性」のある法人経営、そしてその根底には、障害者の人権感覚が職員自らの生き方にしっかり入り込んでいること。こうした、一人一人のもつコンセプト・技能の集積・人間の善意によって健全経営が成立すると思うこの頃です。

常務理事 石橋須見江

## 災害ボランティアへ行ってきました。

この度の栃木県南を襲った水災は、多くの被害と犠牲者を出しました。幸いパステルでは、利用者・職員そして建物と被害を受けることがなく、今日を迎えることができました。そこで、パステルではおかげさまの心をボランティア活動へと展開しました。



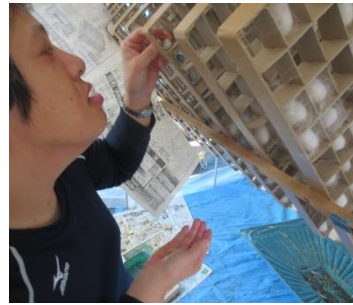
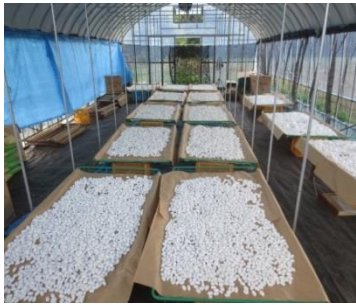
《希望された職員さんと感想の紹介》

- ・床上浸水された建物は、全ての思いでも失ってしまう様な損害状況でした。  
岡村直純
- ・泥の撤去作業を行いました。様々な方と協力し、復興していくのを見て、とてもうれしく感じました。とても貴重な体験をさせて頂いたと思います。  
横手 亜紀
- ・想像していたよりも泥の被害がひどく、災害の大きさを感じました。一日も早い復旧を願います。  
奥田まどか
- ・泥の撤去作業を行い、色々な物が出てきて被害の大きさを感じました。家主さんから最後「ありがとうございます」と言って頂き、少しでも役に立てて良かったです。  
鈴木 友子

## 災害募金活動実施

- ① ひばりの学園への見舞い (15,240 円) パステルイオンバザールにおいて募金活動を展開しました。ひばりの学園は、作業室が全壊でした。大きな山の木が倒れ、泥も砂利も大木も男子寝室の室内まで押し流されていました。
- ② 栃木県台風 18 号等災害義援金 (12,300 円) 栃木県保健福祉部障害福祉課へお届けしました・
- ③ 臓器移植普及推進のための募金運動において (6,308 円) 栃木県臓器移植推進協会事務局へ寄付

# お蚕さま その後、繭になりました。:46Kg10月17日碓氷製糸場へ納品



## 社会貢献活動.....27年上半期報告

### 1、野木町町内カーブミラー清掃活動・・・27年9月26日

野木町明るい社会作り活動（16名）パステル後援会セルブネット（3名）の皆様とセルブ花保護者会・利用者・職員と共に町内カーブミラー約40カ所の清掃の活動を展開しました。

### 2、花の植栽活動：小山市美しが丘ポケットパーク清掃活動

栃木県立小山南高等学校生徒さん60名とセルブ利用者6名で公園の清掃と花の植栽を行いました。（27年10月21日）

野木町佐野野交差点植栽：春の花・秋の花と植え替えております。

### 3、生活困窮家庭の学習支援（野木町委託事業）

野木町内自動生徒を対象に毎週水曜日に学習を展開しています。

### 4、社会貢献活動：小山市保護司会の皆様と共に

27年6月23日：1名作業実習 保護司11名研修

27年9月15日：2名研修実習 保護司12名研修

保護司及びその対象者の体験研修や見学会を行いました。

### 5、ミュージック・ケア活動

パステルのメンバーが出向いてボランティア活動を行っております。

高齢者デイサービスさくら（野木町野渡）において、8月29日・10月17日の2回実施し、ゆっくりリズムとなつかしメロディで体も心もほっこりタイムを共有できました。

子育て支援センター岩舟:平成27年11月19日予定

### 6、初任者研修(栃木県総合教育研修センター委託)

栃木県教育委員会主催の新人教員を対象とした研修を行っております。研修終了時に先生からの感想を頂きセルブ花の宮田裕輔さんが研修生の似顔絵を描いてプレゼントしております。先生方は、「楽しく、元気に」研修し障害者の見方が変わりました。という意見に励まされております。

